【手形目録】サンプル

１　約束手形

手 形 目 録 （約束手形）

 ○○○○円

 令和○○年○月○日

 大阪市

 株式会社○○銀行大阪支店

 令和○○年○月○日

 大阪府○○市

 株式会社乙

 丁商会

 丁商会 丁野三郎　　　　（拒絶証書作成免除）

 第１被裏書人 ㈱丙

 株式会社丙　 　　　　　（拒絶証書作成免除）

 第２被裏書人 白地

 株式会社甲　　　　　　　（拒絶証書作成免除）（抹消）

 第３被裏書人 白地　　　　　　　　　　（抹消）

【書類記載上の注意事項】

 (1) 上記各「支払地」と「振出地」欄は，最小独立行政区画（都道府県＋市町村，東京都の特別区）の記載が必要です。東京都の場合は，東京都○○区までの記載を，政令指定都市以外は都道府県も記載します。

 (2) 「受取人」欄は，実際には「丁商会」という法人は存在せず，個人（丁野三郎）の屋号であったとしても，「丁野三郎」とは記載せず，手形上の記載のとおりに記載します。

 (3) 「第１被裏書人」欄は，「株式会社丙」とはせず，手形上の記載のとおりに記載します。

 (4) 「第３被裏書人」の「白地」の場合も，抹消されているときは「（抹消）」と記載します。

 (5) 仮に，最終被裏書人が取立てのために委任された原告以外の金融機関である場合，原告がその手形を所持していても手形法１６条１項に基づく権利推定を受けない。そこで，隠れた取立委任裏書であって手形上の権利が移転していない場合には，「（隠れた取立委任）」と記載します。

 (6) 複数の手形の記載事項がすべて同じ場合は，特定のため個々の手形番号を記載します。

 　（例）

 　　　１ 手形番号　 A00001

金 額 ○○○○円

満 期 令和○○年○月○日

・

・

・

２ 手形番号 A00002

その余の記載事項は１の手形に同じ

２ 為替手形目録

手 形 目 録 （為替手形）

 ○○○○円

 令和○○年○月○日

 大阪市

 株式会社○○銀行大阪支店

 令和○○年○月○日

 大阪府○○市

 株式会社乙

 丁商会 丁野三郎 （拒絶証書作成免除）

 丁商会 丁野三郎

 株式会社甲

 第１被裏書人 白地

【書類記載上の注意事項】

 (1) 上記各「支払地」と「振出地」欄は，最小独立行政区画（都道府県＋市町村，東京都の特別区）の記載が必要です。東京都の場合は，東京都○○区までの記載を，政令指定都市以外は都道府県も記載します。

 (2) 複数の手形の記載事項がすべて同じ場合は，特定のため個々の手形番号を記載します。

 　（例）

 　　　１ 手形番号　 A00001

金 額 ○○○○円

満 期 令和○○年○月○日

・

・

・

２ 手形番号 A00002

その余の記載事項は１の手形に同じ